

畑作技術情報

発行 令和7年5月1日

第3号

たいせつ農業協同組合

営農部 農産販売課

本所 営農センター 57-2357

支所 営農センター 87-4111

大豆は種作業について

1. は種と種子消毒

種子消毒は必ず実施しましょう。

病害虫	農薬名	使用時期	使用倍率	回数	備考
タネバエ アブラムシ類 立枯病	クルーザーMAXX	は種前 (塗沫処理)	種子 1kg あたり 原液 8ml	1回	斑点細菌病には適用無

※播種後低温に経過すると苗立枯病が多発する傾向にあるので、低温時の播種は避けましょう。

2. 施肥基準

標準施肥量

単位：kg/10a

施肥標準量を参考にリン酸・カリは土壤分析値及び有機物の投入により減肥しましょう。窒素施肥量は、ほ場の地力によって判断してください。

土壌区分	窒素	リン酸	カリ	苦土
低地土	1.5	11.0	8.0	3.0
台地土	2.0	12.0	8.0	4.0
泥炭土	1.5	12.0	10.0	4.0

標準施肥量

単位：kg/10a

肥料銘柄	施肥量	成 分 量			
		窒素	リン酸	カリ	苦土
BBS343	50	1.5	12.0	6.5	2.0

3. 除草剤の散布

薬害を防ぐため、使用時期を守って散布しましょう。

薬剤名	使用時期	使用量/10a	回数	主な対象雑草
ロロックス	は種直後	100～150g	1	1年生雑草
フルミオWDG※	は種後出芽前 (雑草発生前)	5～10g	1	1年生広葉雑草
パワーガイザー液剤	出芽直前～出芽揃い (雑草発生始～2葉期)	200～300ml	1	1年生雑草

※フルミオ WDG 使用後はタンクやホースを専用の洗浄剤で洗浄する。

●農作業事故や、農薬散布によるドリフトに十分注意し作業しましょう。